※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	異文化理解	2	４年次	自作教材

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「この英文はどういう意味なのか」と英文解釈の力を養成しながら、英語を通して日本とは異なる文化や習慣や風俗を学習し､また日本の言語や文化に対する理解を深める。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【２～４年次】履修科目：「異文化理解」（２単位）

主な教材：自作教材、DVD 等

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・事前準備を行ったうえで、自分自身や自身の身近な事象について、平易な文で表現することができる。	インタビューテスト スピーチ	辞書などを用いて、自分自身や自身の身近な事象に関して、平易な単語や構文、文法を用いて、箇条書きで 2～3 つ程度の語句を作成することができる。	ライティングテスト 定期考査	ゆっくりと話されれば、平易な語彙や構文から成り立つ英文（１～2 文程度）を正確に理解することができる	リスニングテスト 定期考査	イラストのある平易な短い英文(2～3 文程度)を文法の知識を活用して、その要点を適切に理解できる。	音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	自分の知っている英語を使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	平易な英語を書いたり、話したりして情報や考えを相手に適切に伝える。	平易な英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えを適切に理解する。	単語や語法、文法などの知識を身に着け、その背後にある慣習や文化を理解する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson １ （ ７時間）	環境問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「地球温暖化や大気汚染」について自身の意見を表現する。	・ワークシートを用いて「地球温暖化や大気汚染」について適切な表現で書く。	・「地球温暖化や大気汚染」について適切な表現で書くことができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		地球温暖化や大気汚染などの身近な環境問題について読んで理解する。	英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		（本単元では設定しない）	本文中で用いられている用法を確認する。	（本単元では設定しない）	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson ２ （ ７時間）	英語圏の国々と日本の近隣諸国の現状	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「他国の政治、経済」について自身の意見を表現する。	・ワークシートを用いて「他国の政治、経済」について適切な表現で書く。	・「他国の政治、経済」について適切な表現で書くことができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		他国の政治や経済について読み、その内容を理解する。	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		（本単元では設定しない）	本文中で用いられている用法を確認する。	（本単元では設定しない）	・定期テストで知識が身についているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson ３ （ ７時間）	英語圏に暮らす人々の文化と生活	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		「英語圏に暮らす人々の文化と生活」について自身の意見を表現する。	ワークシートを用いて「英語圏に暮らす人々の文化と生活」について書く。	「英語圏に暮らす人々の文化と生活」について表現できる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		アメリカ、イギリス、オーストラリアに暮らす人々の生活について読み、その内容を理解する。	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		（本単元では設定しない）	本文中で用いられている用法を確認する。	（本単元では設定しない）	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson ４ （ ７時間）	人権	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「人権」について自身の意見を表現する。	・ワークシートを用いて「人権」について書く。	・「人権」について自分の意見を表現することができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		日本を含めて他国の人権問題についての理解を深め、人としてより良い生き方を模索する	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		（本単元では設定しない）	本文中で用いられている用法を確認する。	（本単元では設定しない）	・定期テストで知識が身についているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson ５ （ ７時間）	絶滅危惧種	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「絶滅危惧種」について自身の意見を表現する。	・ワークシートを用いて「絶滅危惧種」について書く。	・「絶滅危惧種」について自身の意見を表現することができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		人間が生物に与える影響を読んで学び、共生の在り方を考える。	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		（本単元では設定しない）	本文中で用いられている用法を確認する。	（本単元では設定しない）	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson ６ （ ７時間）	観光	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、ペアで話し合う。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「観光」について自身の意見を表現する。	・ワークシートを用いて「観光」について書く。	・「観光」について自身の意見を表現することができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		観光産業が私たちの生活に与える影響を読んで理解し、観光立国としてあり方を考える。	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		（本単元では設定しない）	本文中で用いられている用法を確認する。	（本単元では設定しない）	・定期テストで知識が身についているかを判断する。